



(社)日看学協発 第 27 号
平成 22 年 7 月 30 日

厚生労働大臣
長妻 昭 様

一般社団法人日本看護学校協議会
会長 荒川 眞知



要望書提出について

標記について、平成 22 年 7 月 30 日、次の要望書を別添のとおり提出致しますので、ご検討賜りたくよろしくお願い申し上げます。

記

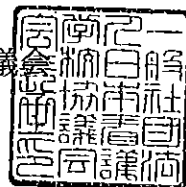
I. 平成 23 年度予算に関する要望書



(社)日看護学協発 第 27 号
平成 22 年 7 月 30 日

厚生労働大臣
長妻 昭 様

一般社団法人日本看護学校協議会
会長 荒川 真知



平成 23 年度予算に関する要望書

当(社)日本看護学校協議会には、平素よりご指導、ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

平成 20 年度の「看護の質の向上と確保に関する検討会中間とりまとめ」の趣旨を受け、私どもはこれまで以上に会員各校が健全な学校経営・運営のため努力して行く所存であります。

またそのためには、行政御当局のご理解とご支援も必要であります。

つきましては、平成 23 年度予算の編成に当たりまして、別記の事項についてご検討を賜り、実現していただきたく強く要望いたします。



平成23年度予算に関する要望書

要望事項と理由

1、 看護師等養成所運営費補助金の大幅な増額を要望いたします。

医療の高度化、高齢社会の進展などに伴い、看護師の質と量の確保が求められ、業務の拡大が進む中、看護基礎教育の充実が喫緊の課題となっております。

看護師等養成の約80%を占める看護師等養成所においても、そうした課題に鋭意取り組んでいるところであります。

しかしながら、施設・設備や教具・教材の充実、教員の確保と質の向上等々に対する看護師等養成所の財政的状況は年々厳しいものがあります。

つきましては、看護師等養成所の教育環境の整備・充実を図り、教育の質の向上により、有為な看護職員を養成するために、以下の事項の実現に補助金の増額など財政上の配慮について特段のご高配をお願いいたします。

- 1) 医療の高度化に対応できる教育施設・設備、教材・教具の整備・充実
- 2) 看護専任教員の質と量の確保のための待遇改善
- 3) 看護専任教員のキャリアアップ、資質向上の為の研修・研鑽の機会の充実
- 4) 臨地実習の重要性を踏まえた実習指導教員の適正配置
- 5) 図書館司書、教務事務員等の適正配置

2、 平成22年度より導入される、学生定員数に比例した補助金の配分方式について、学生定員40人を超える養成施設の補助金が前年度実績比で減額にならないように、予算総額を増額されたうえで実施されるよう要望いたします。

3、 養成課程の変更を希望する准看護師課程、2年課程・3年課程養成施設に対し、移行が円滑になされるよう財政的支援措置を講じられるよう要望いたします。

昨今、准看護師養成所や2年課程養成施設が、3年課程又は統合カリキュラム等に移行する希望が増えてきております。

看護職員の確保のためにも、それらの養成施設の移行が円滑に行なえますように必要な財政的支援措置を講じられるように要望いたします。